

おはよう戸田

～ずっと住みたい町をつくります！～



酒井いくろう活動報告

(2011年9月号)

戸田市議会議員

酒井いくろう

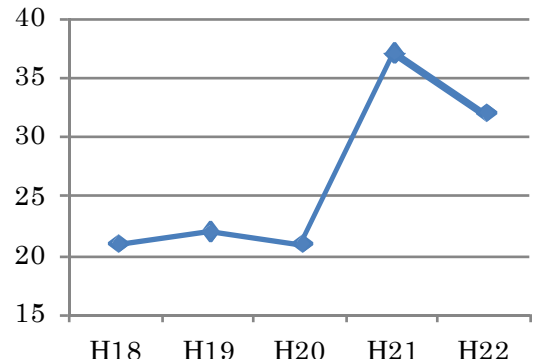
自殺予防週間(9/10～16)特集号

年間30人以上…戸田市の自殺者数

長引く不況を背景に、日本全国で毎年3万人以上の多くの方が自殺により亡くなっています。

戸田市においては、平成21年に自殺者数が急増(37人)、平成22年も32人もの方が自殺により亡くなっています(図1)。

人口10万人あたりの自殺者数で比較すると、戸田市の自殺率は国・県の平均を大きく上回る深刻な状況となっています(図2)。



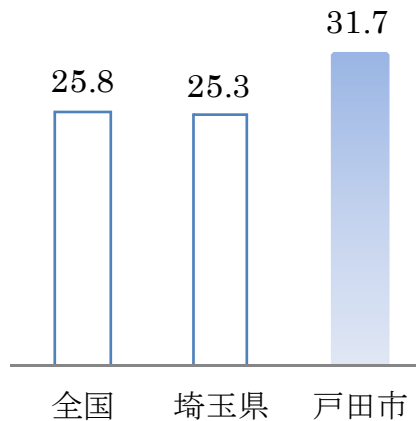
図①【市内の年間自殺者数】

今年も急増中…震災後の自殺者数

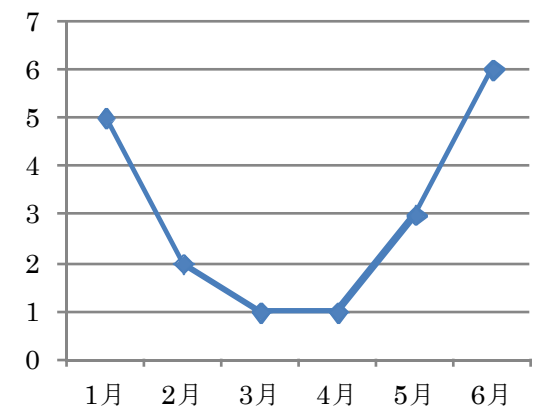
3.11震災直後の3、4月は自殺者数が抑えられ、5月以降に急増しています(図3)。

これは、全国的な傾向とも合致しています。

通常、大災害の際には、発生直後よりもしばらく後から自殺者数は増えると言われており、9、10月の自殺シーズンに向け、懸念される状況です。



図②【人口10万人あたり自殺者数(H21;人)】



図③【今年(2011)の市内自殺者数(人)】

迷った時は、まず相談！

戸田市の相談窓口(心の不調・不安や悩みごと)

戸田市福祉保健センター・相談支援担当

048-446-6453

埼玉いのちの電話(夜中や休日など)

048-645-4343

(24時間・365日)

↓埼玉県の自殺対策キャラクター

『まあ、いっか』。



まあいいか、
と思うゆとり
をアピールし
ているそうで
す…

【自己紹介】酒井郁郎(さかい いくろう) ●1975年3月生まれの36才 ●東京大学医学部健康科学看護学科卒業、同大学院修了(医療政策) ●2000年: マッキンゼー入社(コンサルタント) ●2003年: (株)ポピンズ入社(保育) ●2004年~ (株)エジュカルサポートを経営(医学教育) ●2005年: 戸田市議会議員 919票で落選 ●2009年: 戸田市議会議員 1022票で当選 ●政党: 無所属 ●趣味: 総合格闘技(5年)

戸田市の自殺問題について

サカイはこれまで一貫して自殺問題に取り組んできました。

その理由は、①「緊急度の高さ」、自殺を考える方は、限界まで追い詰められている→優先対応すべきである。②「全市民の問題である」、自殺は生活上のストレスなどによって、誰にでも身近になりうる問題。そうした際に、行政の対策があれば安心である。③「対策の遅れ」、戸田市の自殺者が全国平均を大きく上回っており、対策が遅れていると考えられる。・・・などです。

真剣に話を聞く人が一人いるだけで、自殺を思いとどまるきっかけになることが非常に多いのです。まずは戸田市の相談窓口を広く知って頂き、いざという時に利用してもらえよう備える、というのが対策の第一歩となります。

しかしながら、戸田市民が相談窓口を知っている割合は10%台(平成22年度)と、あまり認知されていないのが現状です。

自殺予防週間について

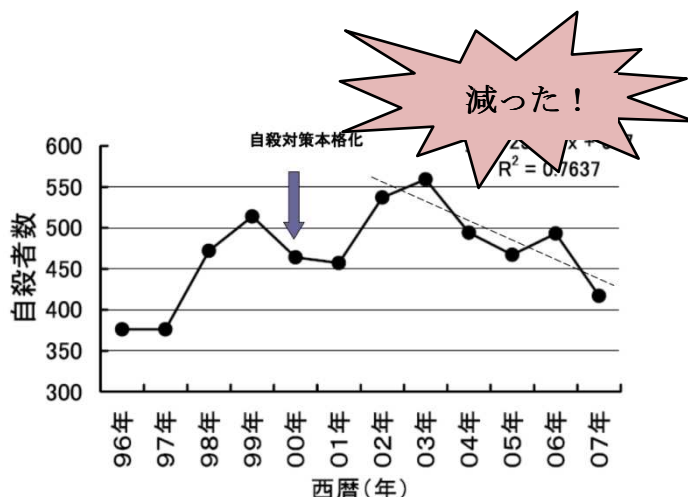
全国で春と秋の2回の自殺シーズンにキャンペーンを行うことで、大きな成果が上がっています。戸田市においては今秋、初めてキャンペーンを実施。市広報での呼びかけや、図書館における展示の実施、講演会の開催などが行われています。

今回、その動きに合わせてキャンペーンを実施。特に大切な「相談窓口を広く知って頂く」ことを目指し、駅頭キャンペーンを行っています。

自殺対策の効果

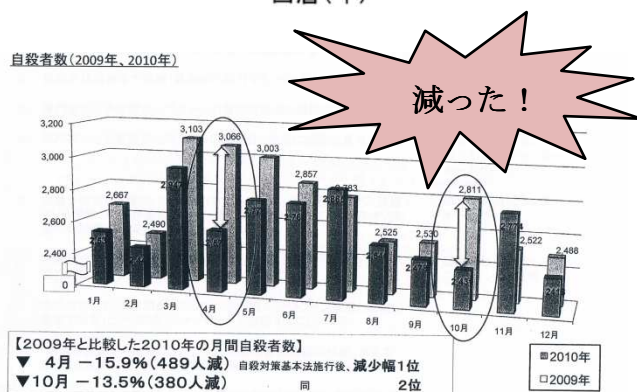
事例①秋田県

- ・ 全国でも有数の高い自殺率
- ・ 2000年から官民挙げての自殺対策を実施



事例②自殺対策キャンペーン (2010)

去年から全国において、春と秋のキャンペーンを本格的に実施。



※ 当然ながら、いわゆる「自殺対策」は根本的な解決方法ではありません。本当に自殺をなくすには、人のつながりを再生し、希望の持てる国をつくる必要があります。そうした長期的な対策と、本キャンペーンのような即効性のある対策を並行して実施することが必要であると考えられています。

【ご意見・ご感想をお待ちしています】

酒井郁郎(さかい いくろう)

〒335-8588 埼玉県戸田市上戸田1-18-1(議会事務局内)

TEL/FAX: 048-432-9168

Eメール: ikuro.sakai@gmail.com

チラシ内容の詳細は

こちらです

↓↓↓

酒井郁郎ウェブサイト

<http://sakai.sub.jp/>